

Ⅰ. 調査の概要

I. 調査の概要

1. 調査の目的

「ごみゼロ社会実現プラン」に基づく取組を推進するための基礎資料とするため、ごみに対する県民の普段の取組や考え方について調査を行った。

2. 調査対象

地域特性などを考慮して選んだ県内 15 市町から 500 名ずつ、合計 7,500 名を選挙人名簿から無作為抽出し、調査対象とした。

3. 調査方法

郵送によって調査票を発送、回収した。回収期限直前にはがきによる督促を行った。

4. 調査期間

平成 19 年 9 月 10 日に調査票を発送し、10 月 3 日を投函期限として回収した。なお、督促により投函期限後も回答があったため、10 月 31 日を最終回収期限として有効回答に含めた。

5. 回答状況

市町	発送数	宛先不明等	有効発送数	有効回収数	有効回収率
津市	500	9	491	245	49.9%
四日市市	500	15	485	219	45.2%
伊勢市	500	7	793	237	48.1%
松阪市	500	8	492	240	48.8%
桑名市	500	9	491	252	51.3%
鈴鹿市	500	8	192	227	46.1%
名張市	500	0	500	279	55.8%
尾鷲市	500	3	497	215	43.3%
鳥羽市	500	6	494	214	43.3%
熊野市	500	5	495	225	45.5%
志摩市	500	3	497	218	43.9%
伊賀市	500	5	495	244	49.3%
東員町	500	2	498	260	52.2%
菰野町	500	4	496	238	48.0%
紀宝町	500	4	496	248	50.0%
不明	—	4	—	121	—
全体	7,500	92	7,408	3,682	49.7%

※「不明」の 121 件は、設問での「住まいの市町」が無回答の分である。

6. 標本誤差

調査結果を全体および属性別に集計しているが、結果の数値には下表のような標本誤差がある。標本誤差は、全数調査を行って得られる結果の存在範囲を示す目安となるものである。標本誤差の大きな項目は十分な精度が担保できないため、分析にあたっては留意した。

	人口 (平成 17 年国調)	回収数	回収数に基づく 誤差率
三重県	1,866,963	3,682	1.61%
津市	288,538	245	6.26%
旧津市	165,182	92	10.21%
旧久居市	42,191	34	16.80%
旧河芸町	17,968	17	23.76%
旧芸濃町	8,492	11	29.53%
旧美里村	4,094	3	56.57%
旧安濃町	11,152	13	27.17%
旧香良洲町	5,174	9	32.64%
旧一志町	14,853	13	27.17%
旧白山町	13,040	12	28.28%
旧美杉村	6,392	8	34.63%
四日市市	303,845	219	6.62%
旧四日市市	292,795	129	8.63%
旧楠町	11,050	6	40.00%
伊勢市	134,973	237	6.36%
旧伊勢市	97,777	130	8.59%
旧二見町	9095	15	25.28%
旧小俣町	18986	27	18.85%
旧御園村	9115	18	23.08%
松阪市	168,973	240	6.32%
旧松阪市	127,142	121	8.90%
旧嬉野町	19021	33	17.05%
旧三雲町	12008	18	23.08%
旧飯南町	5800	5	43.81%
旧飯高町	5002	7	37.02%
桑名市	138,963	252	6.17%
旧桑名市	112,603	142	8.22%
旧多度町	10,498	19	22.46%
旧長島町	15,862	35	16.55%
鈴鹿市	193,114	227	6.50%
名張市	82,156	279	5.86%
尾鷲市	22,103	215	6.65%
鳥羽市	23,067	214	6.67%
熊野市	21,230	225	6.50%
旧熊野市	19,607	143	8.17%
旧紀和町	1,623	23	20.30%
志摩市	58,225	218	6.63%
旧浜島町	5,406	21	21.35%
旧大王町	7,875	27	18.83%
旧志摩町	13,384	55	13.19%
旧阿児町	22,745	71	11.61%
旧磯部町	8,815	32	17.29%
伊賀市	100,623	244	6.27%
旧上野市	62,555	135	8.43%
旧伊賀町	10,612	24	19.98%
旧島ヶ原村	2,705	9	32.62%
旧阿山町	7,914	23	20.41%
旧大山田村	5,700	13	27.15%
旧青山町	11,137	29	18.18%
東員町	25,897	260	6.05%
菰野町	38,986	238	6.33%
紀宝町	12,648	248	6.16%
旧紀宝町	7,811	144	8.09%
旧鶴殿村	4,837	85	10.54%

7. 留意事項

- ① 比率はすべてパーセントで示したが、小数点第2位で四捨五入しているため、パーセントの合計が100.0%にならない場合もある。
- ② 母数となるべき実数は回答者数として示した。複数回答が可能な設問についても、比率算出の母数は回答者数とし、それぞれの選択肢の比率を算出している。そのため、複数回答が可能な設問の比率の合計は100.0%を超えている。
- ③ 「無回答」は回答していないもの、「無効回答」は選ぶべき選択肢の数や答え方を間違っているなど、集計上有効でない回答を示している。
- ④ 本報告書では「IV. 前回調査との比較」において、今回実施した『「ごみゼロ社会」をめざす県民アンケート調査』（以下「今回調査」という。）と、平成16年度に実施した同調査（以下「前回調査」という。）の結果を用いて、比較分析を行っている。前回調査の結果については、「一般廃棄物実態調査報告書」（平成17年3月発行）から引用している。
- ⑤ 「IV. 前回調査との比較」で市町別の比較を行うに当たっては、前回調査後に市町村合併を行っているため、新市町となった津市、四日市市、伊勢市、松阪市、桑名市、熊野市、志摩市、伊賀市、紀宝町については、旧市町単位の結果を用いて比較を行った。

